

# 平成22年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

## 事故概要:

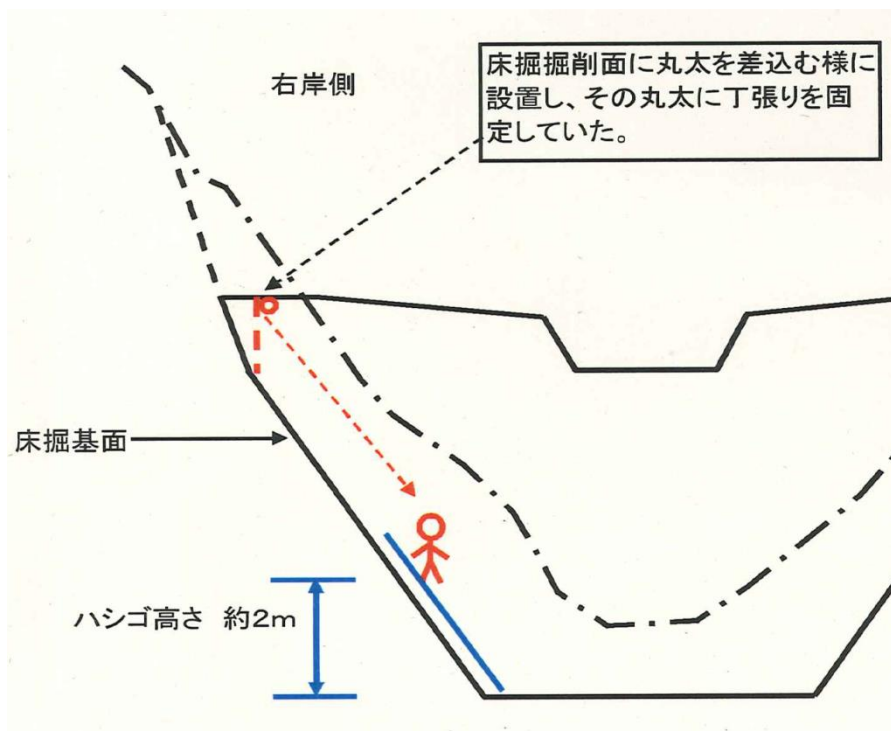
床掘掘削面に丸太を差し込む様に設置し、袖上部の丁張を丸太に釘で固定し、床掘線に沿って丁張板を設置していたところ、丸太が外れて落下し、作業員の頭部に当たった。

## 事故原因:

- ・高所に丸太を固定しないまま丁張を設置していた
- ・作業の焦りにより固定状況の確認が不十分

## 改善対策:

- ・丸太等の重量物が落下しないよう固定を徹底
- ・安全教育の徹底



分類: 土工、丁張

被害状況: 10日間の安静加療(顔面外傷、鼻骨骨折、鼻中隔骨折)

# 平成23年度に建設工事で発生した事件事例（その他の事故）

## 事故概要:

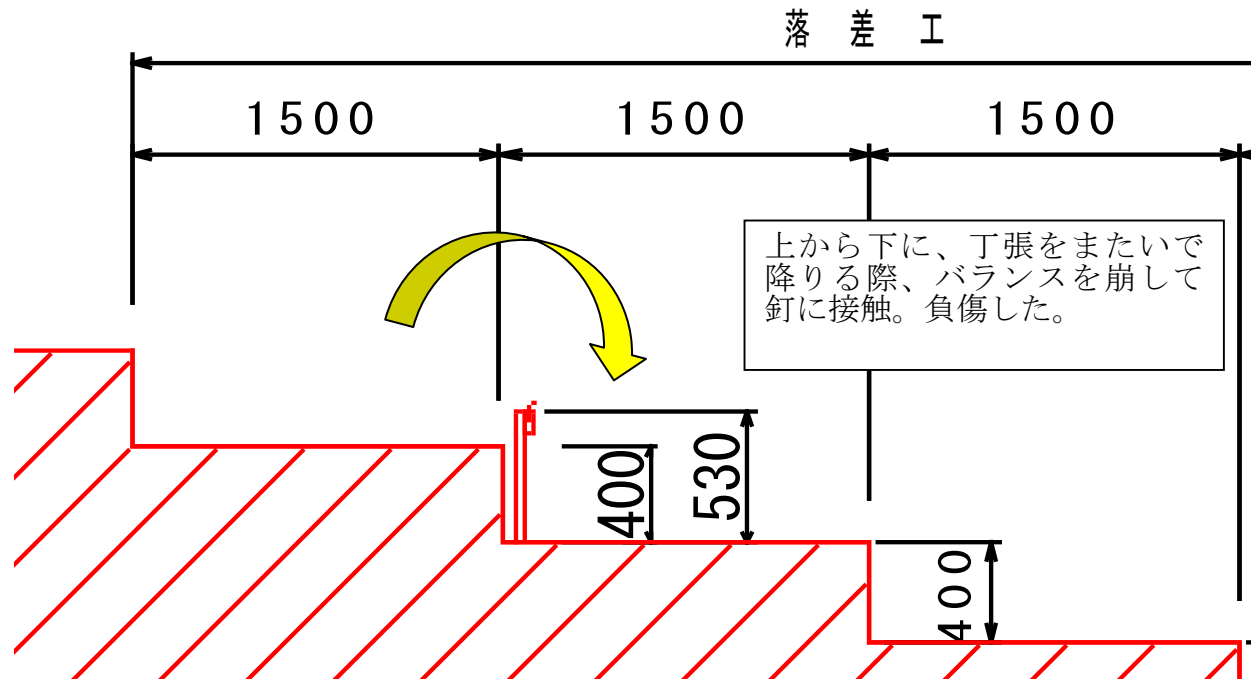
U字溝布設のための床掘作業中に丁張をまたいだ際、天端通り釘に右膝後部を刺し負傷した。

## 事故原因:

- ・作業通路が確保されていなかった
- ・丁張が設置してある階段落差工の床掘部分をまたいで移動した

## 改善対策:

- ・作業通路を確保する
- ・作業通路が確保できない場合は、丁張横板を跳ね上げ可能な構造とし、またぐ必要をなくす



分類: 土工、丁張

被害状況: (右膝部刺創、右膝蜂窩織炎)

# 平成28年度に建設工事で発生した事故事例（墜落・転落による事故）

## 【事故概要】

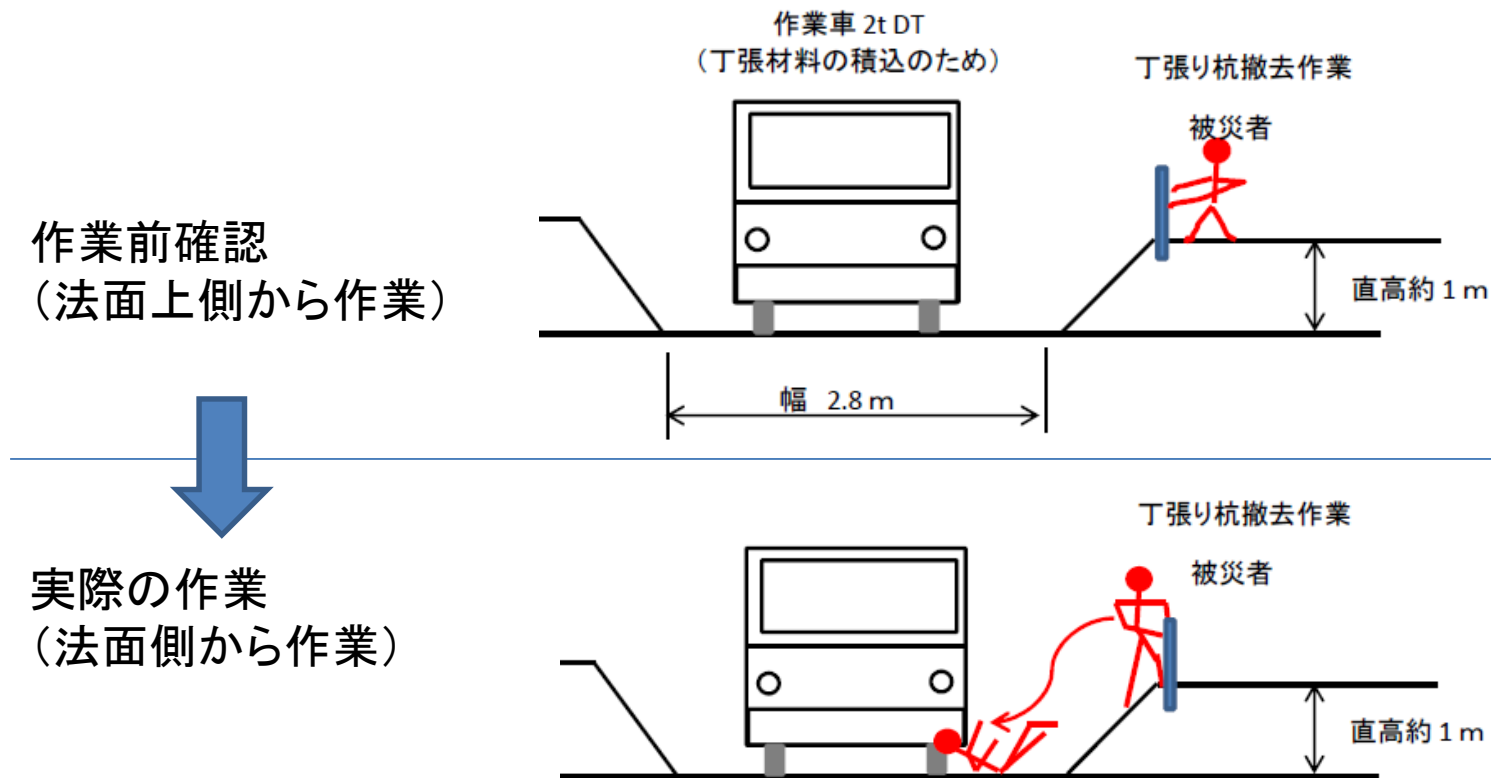
丁張杭の撤去作業において、作業員1名が高さ1mの法面上の丁張杭を人力で除去しようとしたところ、杭が折れ、そのはずみで1m下に転落し、法面下に停車していた作業車の側面に頭部右側を強打した

## 【事故原因】

・本人の不注意  
(法面上側から作業すべきところ、法面下側から作業した)

## 【改善対策】

・作業前に作業手順・方法を十分確認する  
・作業員の作業手順・方法の順守状況を確認する



分類: 土工、丁張

被害状況: 慢性硬膜下血腫(休業31日)

## 平成28年度に建設工事で発生した事故事例（ 工具・資材 による事故）

### 【事故概要】

丁張設置作業で地面に木杭を打ち込もうとした作業員が、地盤が固く打ち込めなかったことから、下穴を開けるためエアブレーカーのチゼルをハンマーで打ち込んだ際に、チゼルの端部（打撃端）が欠け飛び、その破片が作業員の左大腿部に突き刺さり、さらに、破片が体内に入り込んだ。

### 【事故原因】

・エアブレーカーのチゼルを用途外使用した

### 【改善対策】

・下穴開け用の器具など、専用器具を使用する



分類:土工、丁張

被害状況:血管内異物・異物性肺塞栓症・左大腿穿通外傷 休業14日